



冷田小学校 1年生
 学年通信
 令和8年2月6日
 文責 藤城 秀幸

けんかして気付く“ほんとうの気持ち”

学校で過ごしていると、ときどき子どもたちの間でけんかが起きます。楽しく遊んでいたはずなのに、気付けば涙が出たり、怒ったり…。でも、それは決して悪いことばかりではありません。けんかになるということは、それだけ相手とのやりとりに“本気”になっているからです。「こうしたい」「それはいやだ」という自分の思いが強いほど、気持ちがぶつかる場面が生まれます。けんかをした後、子どもたちは驚くほど多くのことを学びます。相手の話を聞いて「そんな気持ちだったんだ」と知ったり、自分の伝え方を振り返ったり、言い過ぎたことに気付いて謝ったりします。こうした経験は、教科書では学べない大切な「こころの勉強」です。

もちろん、けんかは楽しい時間をほんの一時楽しくない時間に変えてしまいます。しかし、その中で感じた気持ちや気付きは、次に友達とよりよい時間を過ごすための“材料”になります。大切なのは、けんかをした後、どうするのか。たくましく育つ子どもたちが一歩ずつ関わり合いを深めていく姿を見られるのは、非常にうれしいことです。

【道徳科「ひむかかた」の振り返り】より

楽しくないところも、あったけど、楽しいところもあったので、それはそれでよかったです。かるたは、前はあんまり好きじゃなかったけど、1年生になってちょっとだけ好きになりました。

2月9日～2月13日の予定

	2がつ9にち(げつ)	2がつ10にち(か)	2がつ11にち(すい)	2がつ12にち(もく)	2がつ13にち(きん)
1	ふりかえきゆう日	さんすう <small>たすのかな ひくのかな</small>	けんい／きねんの日	おんがく <small>どんくるりん ぼんくるりん</small>	こくご <small>スイミー</small>
2		おんがく <small>あいあい</small>		たいいく <small>いろいろなうごぎ つくり</small>	どうとく <small>ふたりだけで</small>
3		ずこう <small>小学校の思い出をえにしよう</small>		さんすう <small>100までの かずの けいさん</small>	せいかつ <small>学校しょうかいのじゅんぴ</small>
4		がっかつ <small>のりものをえいごでいおう</small>		どうとく <small>やめろよ</small>	せいかつ <small>学校しょうかいのじゅんぴ</small>
5		こくご <small>小学校のことをしょうかいしよう</small>		こくご <small>小学校のことをしょうかいしよう</small>	しょしゃ <small>かん字のかたち</small>
もちもの					
下校時刻		15:50		14:50	15:50



○ 2/7 わくわくどきどき発表会について

実家庭に配付したしおりに記載されているとおり、当日は、児童席と舞台との間に「優先席」を設けます。詳細は、しおり記載の「お願い・お知らせ」をご参照ください。

当日は、体育館に暖房を入れますが、防寒対策を十分にしてお越しください。

ぽかぽか写真館

読めば、ヒントが見つかります

音読をたくさんして、書いてあることがおおよそ分かっていても、やはり教科書をしっかり指で追って読むと考えるヒントが見つかります。自分で見つけて、他の子にも伝える、その関わりの中で「一緒のところを見つけた!」「そんなことも書いてあったの!？」と読むことの面白さにも気付けます。これも、7人だからできることの一つです。



ダイコンのお世話にいったはずなのですが・・・



ダイコンのお世話もしましたが、子どもたちは雪に夢中。冷たい雪も何のその、雪玉を作って雪合戦の始まりです。大小の雪玉が、畑の中を飛び交いました。それでも、頭や顔に当たらないように考えて投げているのか、最後まで楽しそうにはしゃぐ姿が見られました。

